

# TOP Interview

## 「変革の芽」を育てる秋田のリーダー

### 若者の挑戦を支える社会をつくりたい



ユナイテッド計画 代表取締役CEO

平野 久貴 氏

本県を基盤に東北各地で建設業、産業廃棄物処理業、再生可能エネルギー発電事業などを展開するユナイテッド計画は、資源循環型エネルギーに関する総合企業を目指し事業拡大を続けている。2024年10月に持ち株会社「URTHホールディングス(HD)」を設立。25年2月には、北海道と関東で産業廃棄物の収集運搬・処理事業を手がけるイ

ーエスジーマネージメント(札幌市)がURTH HDグループに加わった。「DX推進や産廃処理技術の開発について知見を共有したり、グループ全体を見渡して設備投資の計画を組んだりと早速、連携のメリットを發揮しています。健全な経営を行うための企業統治体制も共通化を進めています。東日本エリアで足元を固め、さらに

事業を広げて資金や人材、技術力を磨いていきたいと考えています」と語る。10月には、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が公募した「持続可能な航空燃料(SAF)等の安定的・効率的な生産技術開発事業」の研究企業にユナイテッド計画が採択された。一般財団法人カーボンフロンティア機構(東京)、住友重機械工業(同)と連携し、木質バイオマスや廃プラスチックを活用したSAF開発技術の確立に取り組み。「地方の中小企業が脱炭素化という

事業を広げて資金や人材、技術力を磨いていきたいと考えています」と語る。10月には、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)が公募した「持続可能な航空燃料(SAF)等の安定的・効率的な生産技術開発事業」の研究企業にユナイテッド計画が採択された。一般財団法人カーボンフロンティア機構(東京)、住友重機械工業(同)と連携し、木質バイオマスや廃プラスチックを活用したSAF開発技術の確立に取り組み。「地方の中小企業が脱炭素化という

世界規模の課題と向き合い、研究開発に挑む姿を見せていきたいです」と意気込みを語る。これらの新規事業を積極的に進めるのは「若者が夢を抱いて働ける地域をつくりたい」という強い思いがあるからだ。「企業の安定性や賃金の水準を考えると、東京を目指す若者が多いのは仕方ない

「地方企業として、若者が賃金の安定や人生の安定を感じられる地域づくりにどう貢献するか。とても大きな課題ですが、若者の挑戦を支える社会の仕組みを国と県、市町村、地元企業が協力してつくりたい」と強く感じています。



3者連携でNEDO事業に参画 (共同記者会見)



ユナイテッド計画株式会社  
〒011-0904 秋田市寺内蛭根3丁目24-3  
TEL.018-865-3776  
1965年創業  
産業廃棄物処理、再エネ開発・運営、  
解体・土木・舗装工事

